

始良・伊佐地域振興の取組方針（改訂版）骨子（案） <イメージ>

第1章 取組方針改訂の趣旨

昨今の社会経済情勢が大きく変化してきていること等から「かごしま未来創造ビジョン」を令和4年3月に改訂、同ビジョンを補完する「地域振興の取組方針」について見直しを行うもの

第3章 始良・伊佐地域の目指す姿 「誰もが安心して暮らし、活躍できる鹿児島」	第2章 時代の潮流と始良・伊佐地域の現状・課題 新型コロナウイルス感染症により顕在化した課題と新たな動き	第4章 始良・伊佐地域振興の取組方針
未来を拓く人づくり	<ul style="list-style-type: none"> ○ 人口減少・少子高齢化の進行 ○ 価値観・ライフスタイル等の変化や地方回帰の動き ○ 地域のつながりや教育・子育て環境の変化 	<p>□ 【仮】地域誇りを持ち多彩な個性と能力を発揮できる「始良・伊佐」</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 誰もが個性と能力を発揮し活躍できる社会の実現 (長寿生きがい, 女性活躍, 障害者福祉, 多文化共生, 人権・多様性の尊重 等) 2 結婚, 妊娠・出産, 子育ての希望がかなう社会の実現 (結婚, 妊娠・出産支援, 子育て支援, 少子化対策, 子どもの貧困対策, 児童虐待防止対策 等) 3 健康で長生きできる社会の実現と良質な医療・介護の確保 (疾病予防, 健康づくり, 地域包括ケア, 医療提供体制の整備 等) 4 地域を愛し世界に通用する人材の育成, 文化・スポーツの振興 (教育, 青少年の健全育成, 文化・スポーツの振興 等)
暮らしやすい社会づくり	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国土強靱化・災害リスクへの対応 ○ 地域課題の多様化・複雑化 ○ 価値観・ライフスタイル等の変化や地方回帰の動き（再掲） ※「グリーン社会・エネルギー問題への対応」はビジョン改訂版を踏まえる。 	<p>□ 【仮】生涯を通じて健やかで安心して心豊かに暮らせる「始良・伊佐」</p> <ol style="list-style-type: none"> 5 脱炭素社会の実現と豊かな自然との共生 (脱炭素社会(カーボンニュートラル), 再生可能エネルギー, 循環型社会, 自然環境保全, 世界自然遺産の保全 等) 6 安心・安全な県民生活の実現 (強靱な県土づくり, 防災・減災, 口蹄疫・鳥インフル, 様々な感染症対策, 防犯対策, 消費者行政 等) 7 快適な生活環境の向上と世界につながる県土の創造 (交通ネットワークの形成, 景観, まちづくり 等) 8 個性を生かした地域づくりと移住・交流の促進 (地域づくり, 移住・交流促進, 関係人口の創出・拡大, 共生・協働等)
活力ある産業づくり	<ul style="list-style-type: none"> ○ 経済のグローバル化の進展と社会経済環境の変化 	<p>□ 【仮】地域資源を生かした産業の振興及び新たな産業が創出される「始良・伊佐」</p> <ol style="list-style-type: none"> 9 観光の「稼ぐ力」の向上 (戦略的PR, 観光地づくり, 国内・海外誘致, 観光環境整備, 組織・人材育成 等) 10 企業の「稼ぐ力」の向上 (新産業創出, 付加価値向上, 経営基盤強化, 事業承継, 国内外の販路拡大 等) 11 農林水産業の「稼ぐ力」の向上 (人材確保・育成, 農山漁村活性化, 付加価値向上, スマート農林水産業, 販路拡大, 輸出拡大 等) 12 多彩なキャリアをデザインできる働き方の創出 (産業人材確保・育成, 副業・兼業, ワークション, 県内就職促進, 就労支援, 就職氷河期, 外国人材受入, 働き方改革 等)
施策推進の基盤	<ul style="list-style-type: none"> ○ Society5.0の実現に向けたデジタル化の推進 ※「持続可能な財政構造」, 「SDGsの推進」はビジョン改訂版を踏まえる。 	<p>□ 【仮】施策推進の基盤をつくる「始良・伊佐」</p> <ol style="list-style-type: none"> 13 デジタルテクノロジーを活用した県民の暮らしの質の向上 (暮らしと産業のデジタル化, 行政のデジタル化, データの利活用推進, デジタル推進基盤の強化, デジタル人材の活用・確保・育成 等) 14 情報発信, 広域連携 (広報・広聴, 広域連携, 地方分権 等)

第5章 取組方針実現のために

(1) 県民が主役 (2) 多様な主体との連携・協働 (3) 管内市町との連携 (4) 地域を越えた広域連携 (5) 具体的な施策・事業等の推進 (6) SDGsの推進